

放送番組審議会議事録

燕三条エフエム放送株式会社

1、開催年月日 令和元年 8月 29日(木)

2、開催場所 燕市大曲 燕三条エフエム放送 会議室

3、委員の出席

・委員総数 …… 8

・出席委員数 …… 6

・出席委員の氏名…松田千春委員長、田邊とも子委員、遠藤 愛子委員、
瀬戸明委員、市島清貴委員 神田晃委員

・欠席委員の氏名…坂内紀美子委員、本間幸美子委員

・放送事業者側出席者…阿部代表取締役社長、阿部局長、本間取締役、高井唯行
佐藤和之(さとちん)、山田ゆき(お菊)

・放送事業者側欠席者…なし

4、委員長挨拶 松田委員長

7月から新たに番組審議会委員長に就任いたしました、燕三条駅長の松田千春と申します。
胎内市出身で、県央でははじめて仕事をします。分からない点もありますが、みなさまのご協力を仰ぎつつ進めてまいります。よろしくおねがいします。
それでは本日もよろしくお願いいたします。

5、事業者側経過報告 阿部代表取締役社長

今日もお忙しい中、弊社の番組審議会にお集まりいただきありがとうございます。
ただいま、新委員長の挨拶がございましたが、委員長は歴代燕三条駅長からお願いしております。さて、7月から、放送機器の導入を新たに図り、「ラジオマイク」「インターネットラジオ」を開始しました。「ラジオマイク」を使って、三条大花火大会の中継を行い、安定した放送をお送りすることができました。また、難聴地域解消を図るため「インターネットラジオ」も好評を得ております。これにより、災害時にもその威力を遺憾なく発揮できるものと思います。
この春先から、弥彦、田上、加茂と災害時の放送について、協議を始めております。加茂市については、市長が代わりましたので、前向きな協議を進められればと思います。
本日もよろしくお願い致します。

6、議題内容

- (1)「燕三条系さとちん電波」(月～金9時～11時)について
8月5日(月)放送分
- (2)次回の番組審議委員会の日程について

～番組試聴～

(1)「燕三条系さとちん電波」

松田 委員長:食と天候、イベントの話題をジョークを交えて話されていて、聴きやすく楽しい番組と感心して聞かせて頂きました。

瀬戸 委員:楽しく、そして活舌よく、いや毒舌ありでいいですね。イベントや地震があった話題などがありましたが、地震の話は、山形や村上の話にもふれていただくといいなと思いました。そうすればもっとメリハリのつくのではと思います。

田邊 委員:毎日再放送あわせて、2回聞いています。ただ、オープニングから聞いた事がなかったのので、今日初めて聞いて、いいなと思いました。元気なさとちんの声を聞くと元気になります。お菊さんとのコンビも何年になりますか。この2人が担当している月曜日が一番楽しみです。ほかのアシスタントさんもいいんですが、お菊さんが一番かな。掛け合いと間がいいです。当りまえの話をおもしろおかしくしてくれるので。難しい話題ではなく、周りにある出来事を言ってくれるのでいいと思います。

遠藤 委員:たのしく聞かせていただきました。オープニングも親しみ感があっていいですね。曲もわかりやすくいいです。

神田 委員:楽しく聞きました。内容も、三条市の話、祭りの民謡流しの話、など地元の話が聞けるのがいいですね。

本間取締役:スタジオにいらっしゃる人は何人くらいですか？

佐藤:10人くらいですかね。

本間取締役:見に来ているリスナーとのやり取りはいいんですが、ラジオで聞いている人はどうなんでしょう。メールの読み上げで盛り上げてくれるのいいんですが、来ている人に寄り添ってしまうと……。今日の内容だと、町の話も多くなり、聴きやすかったです。

松田 委員長:出演者と来場者だけでもりあがってもねえ。でも、今回の放送分はよかったです。

市島 委員:遅刻してすみません。ほかの番組に対し、いろいろと意見を述べましたが、なかなか反映されませんね(笑)。それと、今回の番組、さとちんさんがエンターティナーだからいいですよ。自分の番組が終わったら、そのまま終わる。次の番組紹介をしない。それがいいんです。お菊さんはいいですね。どっちがメインで、アシスタントなのかわからなくなる。お菊さんがやり込められるシーンがあってもいいかも。それと、選曲もいいです。

本間取締役:話は全然違うんですが、災害時ネットは容量オーバーになって番組が聞けなくなるなんてことはあるんですか。

阿部社長:全てというわけにはいかないかもしれません。三条大花火大会の中継は去年までネット回線で放送していましたが、今回からラジオマイクという専用回線で無線で放送しましたが、全く問題ありませんでした。一方、インターネットラジオの「J-WAVE」の再送信はネットに載せていません。全くの無音です。文字でその旨は伝えていますが、今後、空白時間帯の改善と、いろいろな文字情報を載せることを検討中です。

本間取締役:アルビのサッカーの試合にいくと、ほかのゲームの状況を知りたくてスマホなどで確認しようと思いますが、回線が混んでいてなかなか繋がらない。これと同じ状況が災害時に起きませんか？

阿部社長:今後、検証しながら解決の方向に向かいたいと思います。緊急情報は、自社番組・J-WAVE 再送信番組問わず、プログラムを変更すればできます。放送エリア外で聞けるのがメリットです。面白い番組を作って、局を認知していく必要があります。まさかのときに情報入手困難者を対象に番組作りを普段から取り組んでいます。スマホで簡単にネットラジオが聞けるので、「FM++(えふえむ・ぷらぷら)」のアプリを活用していきたいと思います。

遠藤 委員:さとちんの知名度すごいですね。

松田 委員長:私の奥さんはよく存じています(笑)。

阿部社長:さとちん本人を伸ばしていくためにも、みなさまからいろいろとご教示していただきたいと思います。

阿部局長:毎日来るメッセージも、うまく料理しながら話を進めています。

松田 委員長:電話インタビューとかはむずかしいですか？

佐藤:そんなことはないです。

阿部社長:基本的には、地元の方をゲストに招いて、番組を盛り上げています。

阿部局長:番組の提供クレジットを流している時、スポンサー名にあわせて、ジェスチャーしているんですが、見ていると面白いですよ。見に来ている人も楽しんでいます。

(2) 次回の番組審議委員会の日程について
10月11日(金曜)13時30分予定。

8、その他・意見交換等
特になし。

閉会

9、審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表内容方法及び年月日
自社放送 令和元年8月30日(金)
書類のエントレンスホールへの備置き 令和元年9月2日(月)
自社HP上に記載 令和元年9月2日(月)

10、その他、参考となる事項
特になし